

データサイエンス基金へのお願い

滋賀大学への日ごろの並々ならぬご支援、ご協力に感謝申し上げます。

さて、2017年に日本初のデータサイエンス学部を創設して以来、産業界の皆様をはじめ、関係各位のご支援・ご協力により、国内最高水準のデータサイエンス教育研究拠点を形成し、学部教育はもとより、これも日本初の創設となった大学院データサイエンス研究科を通じ、企業人材を中心にAI活用などにも一貫通貫で取り組める高度教育を推進しております。

また、本冊子の中でご紹介しておりますように、データサイエンス教育研究センターにおきましても、企業、官公庁や他の教育研究機関とも連携を深め、Society5.0社会の実現に向けて、共同研究、技術指導等による課題解決や啓発・情報発信などの普及活動を推進しております。

一方、今年度末に卒業を迎えるデータサイエンス学部第1期生のうち、多数の学生が世界のデジタル革命に挑戦する高度人材に成長したいと希望し、大学院データサイエンス研究科進学を考えております。

そこで、新しい社会を切り拓く優秀な高度人材になろうとする有為の若者を後押しするとともに、一人でも多くの高度人材を育て上げ、来るべきSociety5.0社会のお役に立ちたいと考え「データサイエンス基金」を活用した奨学制度（データサイエンス高度人材育成支援奨学金）制度を創設いたしました。

滋賀大学がこれまで以上に企業連携を拡充し、他国に比べて格段に少ないデータ関連人材を加速的に育成していくためにも、「データサイエンス基金」への皆様のご支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

データサイエンス高度人材育成支援奨学金について

概要

- 毎年、学部から進学する修士1年目の学生（20名前後を想定）のうち、10数名の優秀な学生に対し、一人当たり100万円を支給する予定です。
- 上記のうち、10名分については大学予算から支給します。
- 皆様には、特に優秀な学生数名分をご支援いただきたく、一口100万円からお願い申し上げます。

* 本奨学金へのご支援の際は、データサイエンス基金の申込書備考欄に「奨学金」とご記載頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。



データサイエンス学部長
大学院データサイエンス研究科長 竹村 彰通
データサイエンス教育研究センター長 笛田 薫

データサイエンス基金についてはこちらのサイトをご確認ください。
https://www.shiga-u.ac.jp/kikin/fund_ds/

(注) 2020年から「データサイエンス教育研究基金」は「データサイエンス基金」に名称が変わりました。